



みたちっ子だより

校長 中路 知恵

みつけよう夢を たすけあおう友と ちからあわせて やる気いっぱい まだまだのびる

出会い

4月1日付けで御館山小学校に着任しました。校長の中路 知恵（なかじ ともえ）です。東彼杵町立千綿小学校から参りました。どうぞ、よろしくお願ひします。

前任の山口校長先生の後を受け継ぎ、本号から学校通信「みたちっ子だより」として子どもたちの様子をお届けいたします。

保護者の皆様、地域の皆様に支えていただきながら、令和8年度、地域に愛される温かい御館山小学校を創ってまいります。子ども一人一人を大切に、可能性を伸ばすことができるよう教職員一同全力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もお力添えのほど、よろしくお願ひします。

校訓

やさしい子 まなぶ子 がんばる子

御館山小学校の校訓は、「やさしい子 まなぶ子 がんばる子」です。校訓とは、長い歴史の中で、その学校が大切に、受け継いできた教育理念です。この校訓のもと、本年度の学校教育目標を次のように決めました。

「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」

これからの社会は、予測困難で正解がない社会といわれます。「正解がない」と聞くと不安を抱いてしまう方もいらっしゃるかもしれません。なぜなら、私たち大人は、これまで既定の正解を求めて、それになぞらえると、ある程度の幸せが保障されると考えてきたからです。しかし、これからは、そのような地図が通用しない時代がやってきます。私たちが学んできたように「たった1つの正解」を探す力に加えて、これからの子供たちには、自分なりに考え、周囲も納得できる「納得解」を作る力が求められると思います。唯一の正解がないからこそ、「なぜかな？」と自ら問いを立て、異なる意見を持つ人たちと対話し、お互いの考えを尊重しながら様々なアイデアをみつける過程や、粘り強く向き合う姿勢を私は大切にしていきたいと考えています。

日々の小さな出来事に喜びを見出せる心の豊かさ、不確実なことにも恐れず立ち向かう心のたくましさを新しい挑戦への源にして、本校児童一人一人に生きる力を育てていきます。

入学式での6年生

桜の花が雨に濡れる中、4月10日、106名の新1年生が御館山小学校に入学しました。一人一人の呼名に元気よく返事をして、お辞儀をする1年生の何ともかわいらしい姿。一方、1年生を笑顔で迎え、腰をかがめながら懸命にお世話をする6年生の頼もしい姿。その風景に、御館山の新しい歴史が動き始めたと感じました。1年生の成長と同じように、学校を支える6年生の成長にも期待が膨らんだ入学式でした。

1年生の保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございます。新しい6年生がしっかりと寄り添い支えてくれますので、安心して学校に送り出してください。心配事があったら遠慮なく御相談ください。

